

はくちょう便り

～No.38～



いつもお世話になりありがとうございます。このお便りを読んでいただきありがとうございます。新型コロナウイルスワクチン接種も、ようやく本格的に始まり、ご利用者の中には、2回目接種を終わられた方が半数程度といった状況です。もう少しの我慢と自分にも言い聞かせ、当初は「乗り切る・我慢」と考えていましたが、気持ちと思考を切替え、新たな「はくちょう」を作っていくと日々奮闘しております。感染予防には十分に配慮しながら、各種リハビリ・クラブ活動・認知症予防において工夫をしながら取り組んでいます。今回は、より安心してご利用いただけるために『現在のはくちょう』を紹介していきたいと思っております。

認知症は周囲の理解が大切！

認知症の問題は、生活にいろいろな支障をきたすことです。認知症になると、「記憶がない」「何かがおかしい」といった不安な気持ちが生まれます。そして、なんとか「できる」「わかる」状態に戻ろうと努力されます。そうした中で、暴言・介護の抵抗などが見られることがあります。この本は、認知症の人の心理や考え、感じ方についてとても分かりやすく書かれており、認知症の方への接し方のヒントが多く詰まっています。デイサービスを利用される方は少なからず「認知症」には無関係ではないと思えます。これから、また現在介護をされている方が認知症の理解を深めることは、とても大事なことで、そのきっかけの一つになれば・・・と思い、新たにデイサービスはくちょうを利用される方に、この本を無料で差し上げます！！（数に限りがございます。お問合せはお早めをお願い致します。）



少し前まで利用者さま、今は、職員です！！



以前は、デイサービスはくちょうを利用されていた、Yさんです。もともと、整体師で、ご自分で施術院を営んでおられましたが、数回の脳梗塞により、整体師を断念。その後リハビリを重ね、昨年春まではくちょうを利用されていましたが、社会復帰の第1歩として、週に1回はくちょうで「就労実習」という形で整体師として就労していただいています。現在は、デイサービスはくちょうでリハビリを頑張りながら社会復帰を目指されています。ご利用者からの人気はもちろんですが、職員も合間に肩をもんでもらって、大人気です！社会復帰という言葉はよく耳にしますが、今一つ身近に感じていなかったのが正直なところ。これまでと同じように働くというのは難しいかもしれませんが、家族というコミュニティー以外で、必要とされる場所があり、それに応えたいという気持ちを育むことは、大きなことではないでしょうか。

はくちょうには元気になる仕組みがたくさんあります！！



元気でいることとは、「こころ」と「身体」と「脳」をバランスよくいい状態に保つことだと思います。それには、よく笑い、美味しいものを食べ、身体を動かし、適度な刺激があることが大切だと考えます。リハビリで身体を動かすことはもちろん大切ですが、そこに楽しみと笑いが必要です。はくちょうでは、食事前の「口腔体操」クラブ活動の時間での「下肢体操」レク前の「ラジオ体操」レク中に少人数で行う「グループリハビリ」喫茶後の「脳若返りプログラム」、その合間に機能訓練指導員による個別でのリハビリを行っています。そして、出来るだけ「歩く」ことを大切に対応しています。車いすから歩行への移行のタイミング、その日の状態により対応を変えたりと、「歩くことができる」から「普段から歩いている」ことを心がけて対応しています。20分の個別的な歩行訓練よりも歩く日常を作ることが大切で、意味があることだと思います。

だから美味しいを大切にしています



「美味しいものを食べるのが一番しあわせや」と、糖尿病の母がついこの間言っていました。腎臓が悪いので普段は、茹でた野菜が中心の味気ない食事が中心。でも、父と二人で出かけた時には好きなものを食べているみたいです。美味しい食事が美味しく食べられるということはともしあわせで、大切なことですね。だから、毎日感動して頂けるような食事が提供できればと頑張っています。



毎日の食事を
毎日更新しています！
覗いて見て下さいね！

見るだけでは伝わらないので、ぜひ来て下さい！！

デイサービスを紹介する時には、何を基準に紹介されていますか？
たくさんのデイサービスの中から、大切にご利用者を紹介する時には、大変悩まれることと思います。その選択肢に入れてもらうために、まずははくちょうを知って頂きたいと思えます！
実際に見て、知って頂く機会として、ケアマネジャーの皆さまへの食事付き見学会を開催いたします。

そして、より多くの方にデイサービスセンターはくちょうを知って頂きたいと思い、送迎食事付き無料見学を実施いたします。(8月31日受付まで食事代700円が無料！！) 7台のバスで送迎を行っているので、えっこんなところまで送迎大丈夫？と言われるほど、片道30分圏内であれば送迎しています。今すぐの利用ではなくても、デイサービスっていうところを知っていただく良い機会としてご紹介いただければ幸いです。

はくちょうでは、送迎時の細かなニーズへの対応、医療的処置が必要な方への対応など、出来ることは出来る限り行っていきます。ご家族さまをはじめ、ケアマネジャーさま・その他サービス事業所さまなど、それぞれの役割を互いに共有し合った上でのいい関係性と連携が最も重要だと考えます。

読みにくい長文をご一読頂き、ありがとうございました。(笑)

お問い合わせは デイサービスセンターはくちょう 電話 079-266-5858